

先端総合学術研究科 オープン交流会

誰でも
参加を
歓迎!

日時：2016年7月24日(日) 15:30～18:30

場所：衣笠キャンパス創思館カンファレンスルーム

第一線の研究者として活躍する先端研の修了生たちから
ご自身の現在の研究の状況について、お話しいただきます。

15:30-

基礎資料を作る——

アニメーション研究における実証史学の重要性

萩原 由加里

立命館大学ほか 非常勤講師・表象領域 2009年修了

重症新生児の治療方針を考える

櫻井 浩子

大阪大学 大学院 情報科学研究科 特任研究員・生命領域 2010年修了

16:10-

現代台湾における俳句式新詩の受容と展開

倉本 知明

台湾・高雄文藻外国語学院 助理教授・共生領域 2011年修了

17:00-

生活保護改革の未来——

ワークフェアVS.ベーシックインカム?

小林 勇人

日本福祉大学 社会福祉学部 准教授・公共領域 2008年修了

17:40-

 立命館大学大学院
先端総合学術研究科
Graduate School of Core Ethics and Frontier Sciences

主催：立命館大学大学院先端総合学術研究科
お問い合わせ： sentan01@st.ritsume.ac.jp

研究の先端にふれる、
自分の未来がみえる。